

第2 平成20年 大型小売店の動向

1 概要

(1) 店舗数

平成20年12月末現在の県内の大型小売店の店舗数は、623店であった。

本年中に新たに開店等で調査対象となった店舗数は40店、閉店等で調査対象外となった店舗数は30店であり、平成19年12月末と比べ10店の増加であった。また、既存店は557店であった。(表2-1、表2-2、表2-3)

売場面積規模別に増減をみると、1,500㎡～2,999㎡の区分が13店増(6.0%増)と最も増加した。(表2-5)

従業者規模別に増減をみると、30人～49人の区分が13店増(14.1%増)と最も増加した。(表2-6)

1日当たりの営業時間別に増減をみると、11～11.9時間の区分が16店増(9.9%増)と最も増加した。(表2-7)

表2-1 業態別開閉店舗数・売場面積(平成20年) (単位:店、㎡)

業態	新規調査対象店舗		調査対象外となった店舗		増減数	
	店舗数	増加売場面積	店舗数	減少売場面積	店舗数	売場面積
県計	40	154,748	30	134,545	10	20,203
百貨店	—	—	1	17,128	-1	-17,128
スーパー	31	118,847	11	42,344	20	76,503
専門店	9	35,901	18	75,073	-9	-39,172
その他の大型店	—	—	—	—	—	—

表2-2 業態別店舗数・年間商品販売額・従業者数・売場面積 (単位:店、%、万円、人、㎡)

業態	店舗数					年間商品販売額					
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年		平成20年			
	構成比		構成比	増減率	構成比		構成比	構成比	増減率		
県計	613	100.0	623	100.0	1.6	250,880,977	100.0	250,828,723	100.0	-0.02	
百貨店	17	2.8	16	2.6	-5.9	60,339,518	24.1	58,830,263	23.5	-2.5	
スーパー	456	74.4	476	76.4	4.4	141,516,749	56.4	143,958,369	57.4	1.7	
専門店	132	21.5	123	19.7	-6.8	47,002,139	18.7	45,979,471	18.3	-2.2	
その他の大型店	8	1.3	8	1.3	—	2,022,571	0.8	2,060,620	0.8	1.9	

業態	従業者数					売場面積				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年12月末		平成20年12月末		
	構成比		構成比	増減率	構成比		構成比	構成比	増減率	
県計	62,410	100.0	62,319	100.0	-0.1	2,938,889	100.0	2,970,295	100.0	1.1
百貨店	7,514	12.0	7,203	11.6	-4.1	485,266	16.5	468,138	15.8	-3.5
スーパー	47,944	76.8	48,316	77.5	0.8	1,877,224	63.9	1,954,370	65.8	4.1
専門店	6,360	10.2	5,944	9.5	-6.5	521,695	17.8	493,083	16.6	-5.5
その他の大型店	592	0.9	856	1.4	44.6	54,704	1.9	54,704	1.8	—

表2-3 業態別店舗数・年間商品販売額・従業者数・売場面積(既存店)(平成20年12月末)

(単位:店、万円、%、人、㎡)

業態	店舗数	年間商品販売額		従業者数		売場面積	
			増減率		増減率		増減率
県計	557	236,404,008	-1.7	56,416	-4.1	2,723,428	0.2
百貨店	16	57,877,803	-2.5	7,203	-2.4	468,138	—
スーパー	430	135,670,014	-0.6	43,355	-5.3	1,770,176	-0.1
専門店	103	40,795,571	-4.1	5,002	-1.1	430,411	1.9
その他の大型店	8	2,060,620	1.9	856	44.6	54,704	—

(2) 年間商品販売額

平成20年の年間商品販売額は、2兆5082億8723万円で、前年と比べ5億2254万円減(0.02%減)であった。(表2-4)

既存店においては、2兆3640億4008万円で、増減率は1.7%減であった。(表2-3)

商品群別にみると、食料品が1兆1208億3263万円と構成比で44.7%と最も高い割合を占め、前年より418億5646万円増(3.9%増)であった。次に住用品が8749億5187万円で34.9%を占め、前年より109億8016万円減(1.2%減)であった。(表2-4)

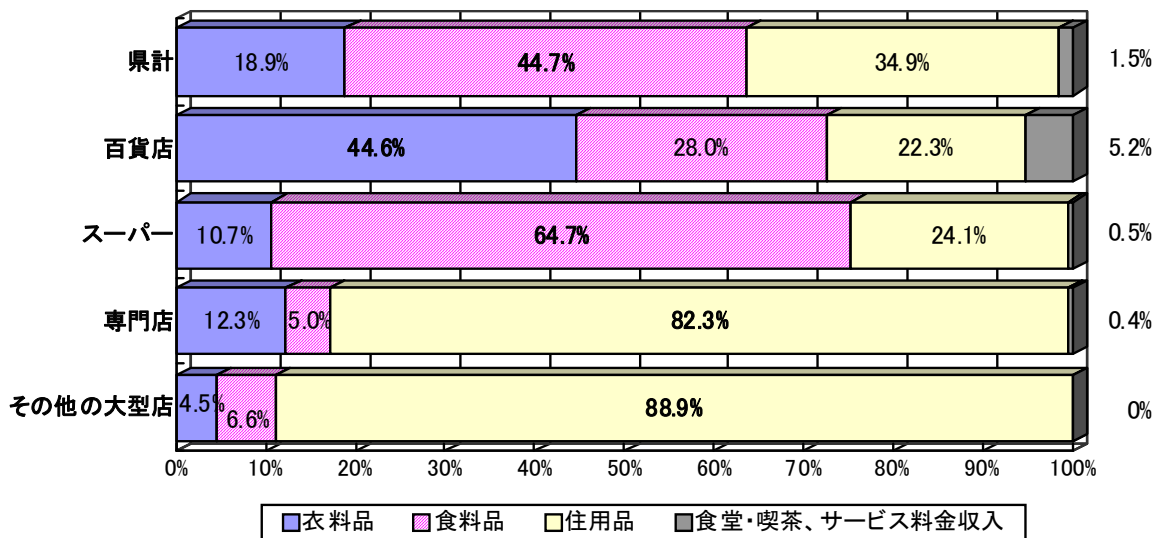
表2-4 商品群別年間商品販売額 (単位:万円、%)

商品群	平成19年		平成20年		対前年増減額	増減率
		構成比		構成比		
県計	250,880,977	100.0	250,828,723	100.0	-52,254	-0.02
衣料品	50,127,988	20.0	47,290,882	18.9	-2,837,106	-5.7
紳士服・洋品	9,635,149	3.8	9,348,621	3.7	-286,528	-3.0
婦人・子供服・洋品	24,936,442	9.9	23,582,267	9.4	-1,354,175	-5.4
その他の衣料品	3,462,451	1.4	3,241,460	1.3	-220,991	-6.4
身の回り品	12,093,946	4.8	11,118,534	4.4	-975,412	-8.1
食料品	107,897,617	43.0	112,083,263	44.7	4,185,646	3.9
住用品	88,593,203	35.3	87,495,187	34.9	-1,098,016	-1.2
家具	7,657,028	3.1	6,507,032	2.6	-1,149,996	-15.0
家庭用電気製品	33,587,973	13.4	33,845,547	13.5	257,574	0.8
家庭用品	8,464,257	3.4	8,347,607	3.3	-116,650	-1.4
その他の商品	38,883,945	15.5	38,795,001	15.5	-88,944	-0.2
食堂・喫茶	3,070,785	1.2	2,855,285	1.1	-215,500	-7.0
サービス料金収入	1,191,384	0.5	1,104,106	0.4	-87,278	-7.3

また、商品群構成比を県計でみると、食料品が44.7%と最も高い比率を占め、次に住用品が34.9%、衣料品が18.9%となっている。

業態別にみると、百貨店では衣料品が44.6%、次に食料品で28.0%、スーパーでは食料品が64.7%で最も高い比率になり、次に住用品が24.1%、専門店では、住用品が82.3%で最も高い比率になり、次に衣料品で12.3%、その他の大型店では、住用品が88.9%で最も高い比率になり、次に食料品で6.6%となっている。(図2-1)

図2-1 業態別商品群構成比



(3) 売場面積

平成20年12月末現在の売場面積は、297万295㎡で、前年末と比べ3万1406㎡増（1.1%増）であった。

売場面積規模別の構成比をみると、10,000㎡以上の区分が43.8%と最も高く、次に5,000～9,999㎡の区分が20.9%を占めた。増減率をみると、1,500～2,999㎡の区分が5.0%増と最も増加率が高かった。

また、10,000㎡以上の区分は、年間商品販売額についても県全体の45.1%、従業者数についても県全体の34.2%と、最も高い比率を占めた。〈表2-5〉

表2-5 売場面積規模別店舗数・年間商品販売額・従業者数・売場面積

(単位:㎡、店、%、万円、人)

売場面積規模	店舗数					年間商品販売額 (注)				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年		平成20年		
		構成比		構成比	増減率		構成比		構成比	増減率
県計	613	100.0	623	100.0	1.6	250,328,985	100.0	247,641,674	100.0	-1.1
1,000超～1,499	140	22.8	139	22.3	-0.7	19,491,981	7.8	19,667,326	7.9	0.9
1,500～2,999	217	35.4	230	36.9	6.0	43,131,200	17.2	43,860,089	17.7	1.7
3,000～4,999	96	15.7	96	15.4	0.0	28,045,933	11.2	28,359,722	11.5	1.1
5,000～9,999	90	14.7	85	13.6	-5.6	45,012,350	18.0	44,108,755	17.8	-2.0
10,000以上	70	11.4	73	11.7	4.3	114,647,521	45.8	111,645,782	45.1	-2.6
売場面積規模	従業者数					売場面積				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年12月末		平成20年12月末		
		構成比		構成比	増減率		構成比		構成比	増減率
県計	62,410	100.0	62,319	100.0	-0.1	2,938,889	100.0	2,970,295	100.0	1.1
1,000超～1,499	7,469	12.0	7,277	11.7	-2.6	178,922	6.1	177,630	6.0	-0.7
1,500～2,999	13,761	22.0	15,322	24.6	11.3	472,491	16.1	495,992	16.7	5.0
3,000～4,999	6,760	10.8	6,781	10.9	0.3	376,692	12.8	376,792	12.7	0.0
5,000～9,999	12,598	20.2	11,655	18.7	-7.5	654,399	22.3	619,471	20.9	-5.3
10,000以上	21,822	35.0	21,284	34.2	-2.5	1,256,385	42.8	1,300,410	43.8	3.5

(注) この表における年間商品販売額は、平成19年及び平成20年の12月末に営業していた店舗について集計したもの

(4) 従業者数

平成20年12月末現在の従業者数は、6万2319人で前年末と比べ91人減（0.1%減）であった。

従業者規模別の従業者数を増減率でみると、10～19人の区分が33.5%増と最も増加率が高くなり、次に300～399人の区分が26.4%増であった。逆に400～499人の区分が56.0%減と最も減少率が高くなり、次に500人以上の区分で27.8%減が続いた。

また、従業者規模別の店舗数を構成比でみると、50～99人の区分が34.2%と最も高くなり、次に100～199人の区分で20.5%となり、この二つの区分で県全体の54.7%を占めた。〈表2-6〉

表2-6 従業者規模別店舗数・年間商品販売額・従業者数・売場面積

(単位:店、%、万円、人、㎡)

従業者規模	店舗数					年間商品販売額(注)				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年		平成20年		
		構成比		構成比	増減率		構成比		構成比	増減率
県計	613	100.0	623	100.0	1.6	250,328,985		247,641,674	100.0	-1.1
1～9	14	2.3	12	1.9	-14.3	348,422	0.1	277,696	0.1	-20.3
10～19	32	5.2	43	6.9	34.4	2,220,704	0.9	3,879,507	1.6	74.7
20～29	61	10.0	52	8.3	-14.8	7,821,417	3.1	6,558,285	2.6	-16.1
30～49	92	15.0	105	16.9	14.1	15,728,705	6.3	18,514,801	7.5	17.7
50～99	223	36.4	213	34.2	-4.5	56,001,225	22.4	54,133,759	21.9	-3.3
100～199	123	20.1	128	20.5	4.1	61,917,934	24.7	55,403,730	22.4	-10.5
200～299	35	5.7	41	6.6	17.1	35,369,240	14.1	42,711,494	17.2	20.8
300～399	16	2.6	20	3.2	25.0	22,284,448	8.9	25,545,831	10.3	14.6
400～499	9	1.5	4	0.6	-55.6	10,565,966	4.2	6,732,902	2.7	-36.3
500以上	8	1.3	5	0.8	-37.5	38,070,924	15.2	33,883,669	13.7	-11.0
従業者規模	従業者数					売場面積				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年12月末		平成20年12月末		
		構成比		構成比	増減率		構成比		構成比	増減率
県計	62,410	100.0	62,319	100.0	-0.1	2,938,889	100.0	2,970,295	100.0	1.1
1～9	101	0.2	86	0.1	-14.9	22,899	0.8	15,953	0.5	-30.3
10～19	463	0.7	618	1.0	33.5	55,908	1.9	82,954	2.8	48.4
20～29	1,461	2.2	1,231	2.0	-15.7	147,459	5.0	130,466	4.4	-11.5
30～49	3,624	5.1	4,193	6.7	15.7	240,251	8.2	267,508	9.0	11.3
50～99	15,857	25.2	15,180	24.4	-4.3	682,500	23.2	618,156	20.8	-9.4
100～199	16,823	27.3	17,808	28.6	5.9	704,480	24.0	740,526	24.9	5.1
200～299	8,166	15.5	9,850	15.8	20.6	414,347	14.1	508,671	17.1	22.8
300～399	5,525	7.1	6,982	11.2	26.4	266,643	9.1	337,297	11.4	26.5
400～499	4,013	6.4	1,765	2.8	-56.0	167,146	5.7	66,418	2.2	-60.3
500以上	6,377	10.2	4,606	7.4	-27.8	237,256	8.1	202,346	6.8	-14.7

(注) この表における年間商品販売額は、平成19年及び平成20年の12月末に営業していた店舗について集計したもの

(5) 営業時間

平成20年12月末現在の1日当たりの営業時間をみると、11～11.9時間の区分が最も多く177店、構成比で28.4%を占めた。

増減率をみると、最も増加率が高いのは、24時間(終日営業)の区分で12.5%増(3店舗増)、最も減少率が高かったのは8～8.9時間の区分で37.5%減(6店舗減)となった。

また、11時間以上の店舗は424店、構成比で全体の68.1%を占め、前年より20店増、2.2%上昇した。(表2-7)

表2-7 営業時間別店舗数

(単位:時間、店、%)

1日当たりの 営業時間	平成19年12月末		平成20年12月末		
		構成比		構成比	増減率
県計	613	100.0	623	100.0	1.6
7.9以下	1	0.2	0	—	—
8～8.9	16	2.6	10	1.6	-37.5
9～9.9	67	10.9	62	10.0	-7.5
10～10.9	125	20.4	127	20.4	1.6
11～11.9	161	26.3	177	28.4	9.9
12～12.9	114	18.6	120	19.3	5.3
13～13.9	60	9.8	53	8.5	-11.7
14～23.9	45	7.3	47	7.5	4.4
24	24	3.9	27	4.3	12.5

(注) 営業時間数は、1日当たりの平均営業時間数

(6) 専用駐車場

平成20年12月末現在の専用駐車場の駐車台数は、14万2911台で前年末と比べ2090台減少した。これを業態別にみると、スーパーが11万1096台で最も駐車台数が多かった。前年と比べて店舗数が減少した百貨店と専門店では減少し、店舗数が増加したスーパーでは増加した。なお、その他の大型店は同数であった。

保有率をみると、県計で80.3%と前年末と比べて2.9%減少した。これを業態別にみると、店舗数が減少した百貨店と専門店は減少し、店舗数と保有店舗数が同数であったその他の大型店は変化がなかったが、スーパーは、店舗数、保有店舗数、及び駐車台数のすべてで増加したにもかかわらず、保有率は減少する結果となった。

1店舗当たりの台数は、県全体で285.8台と前年末と比べ1.5台増加した。これを業態別にみると、百貨店が858.5台で最も台数が多くなった。その他の大型店は同数であったが、スーパーと専門店は減少した。〈表2-8〉

表2-8 業態別専用駐車場収容能力

(単位:店、%、台)

業態	平成19年12月末					平成20年12月末				
	店舗数	保有	保有率	駐車	1店舗当たり	店舗数	保有	保有率	駐車	1店舗当たり
	A	B	B/A	C	B/C	A	B	B/A	C	C/B
県計	613	510	83.2	145,001	284.3	623	500	80.3	142,911	285.8
百貨店	17	16	94.1	13,128	820.5	16	15	93.8	12,878	858.5
スーパー	456	391	85.7	110,926	283.7	476	392	82.4	111,096	283.4
専門店	132	95	72.0	18,734	197.2	123	85	69.1	16,724	196.8
その他の大型店	8	8	100.0	2,213	276.6	8	8	100.0	2,213	276.6

(注) 他の者と共同で使用している駐車場は含まれない

表2-9 専用駐車場収容台数規模、業態別店舗数(平成20年)

(単位:台、店)

収容台数規模	計	百貨店	スーパー	専門店	その他の大型店
県計	500	15	392	85	8
1～5	2	-	2	-	-
6～10	7	-	4	3	-
11～20	15	-	11	4	-
21～50	46	-	38	7	1
51～100	114	2	88	24	-
101～200	109	-	89	19	1
201～500	128	4	95	23	6
501～1,000	50	4	43	3	-
1,001以上	29	5	22	2	-

(注) 他の者と共同で使用している駐車場は含まれない

表2-10 売場面積規模別専用駐車場収容能力

(単位: m²、店、%、台)

売場面積規模	平成19年12月末					平成20年12月末				
	店舗数	保有	保有率	駐車	1店舗当た	店舗数	保有	保有率	駐車	1店舗当た
	A	B	B/A	C	りの台数	A	B	B/A	C	りの台数
県 計	613	510	83.2	145,001	284.3	623	500	80.3	142,911	285.8
1,000超~1,499	140	117	83.6	11,387	97.3	139	117	84.2	11,568	98.9
1,500 ~2,999	217	170	78.3	25,853	152.1	230	169	73.5	25,555	151.2
3,000 ~4,999	96	76	79.2	18,393	242.0	96	75	78.1	18,177	242.4
5,000 ~9,999	90	87	96.7	34,968	401.9	85	80	94.1	33,461	418.3
10,000 以上	70	60	85.7	54,400	906.7	73	59	80.8	54,150	917.8

(注) 他の者と共同で使用している駐車場は含まれない

表2-11 業態別販売効率

(単位: 万円、%)

業態	1店舗当たりの年間商品販売額 (年間商品販売額/年間延べ店舗数)			従業者1人当たりの年間商品販売額 (年間商品販売額/年間延べ従業者数)		
	平成19年	平成20年	増減率	平成19年	平成20年	増減率
	県 計	34,494.8	33,937.0	-1.6	343.7	351.6
百貨店	295,782.0	291,238.9	-1.5	661.2	670.8	1.5
スーパー	26,052.4	25,905.8	-0.6	254.2	264.7	4.1
総合	54,294.3	54,861.0	1.0	262.8	285.6	8.7
食料品	18,839.0	19,361.5	2.8	239.0	244.8	2.4
衣料品	6,380.4	5,655.9	-11.4	153.3	156.7	2.2
その他	18,490.3	18,013.1	-2.6	289.3	281.7	-2.6
専門店	30,501.1	29,934.6	-1.9	625.1	622.3	-0.4
衣料品	33,117.9	29,972.5	-9.5	626.7	572.3	-8.7
家具	11,173.6	10,161.3	-9.1	296.1	290.1	-2.0
家庭用電気製品	45,197.2	42,389.3	-6.2	1,015.0	938.7	-7.5
食料品・その他	20,034.6	20,278.1	1.2	269.0	294.9	9.6
その他の大型店	21,068.4	21,464.8	1.9	301.7	258.4	-14.4

業態	売場面積1㎡当たりの年間商品販売額 (年間商品販売額/年間延べ売場面積)			営業日1日当たりの年間商品販売額 (年間商品販売額/年間営業日数)		
	平成19年	平成20年	増減率	平成19年	平成20年	増減率
	県 計	7.2	7.1	-1.4	1,143.4	1,123.4
百貨店	10.4	10.2	-1.9	9,806.5	9,619.1	-1.9
スーパー	6.3	6.3	0.0	862.3	856.0	-0.7
総合	5.6	5.6	0.0	1,789.6	1,805.1	0.9
食料品	8.8	8.9	1.1	622.4	638.2	2.5
衣料品	2.7	2.7	0.0	211.2	186.9	-11.5
その他	4.9	4.6	-6.1	618.3	602.4	-2.6
専門店	7.6	7.5	-1.3	1,016.1	997.8	-1.8
衣料品	5.6	5.1	-8.9	1,099.4	987.1	-10.2
家具	2.4	2.2	-8.3	380.4	348.8	-8.3
家庭用電気製品	12.9	11.8	-8.5	1,490.1	1,401.6	-5.9
食料品・その他	7.6	7.8	2.6	664.9	673.9	1.4
その他の大型店	3.1	3.1	0.0	696.5	709.1	1.8

(注) 年間延べとは、1月~12月の数値を合計したもの

(参考) 店舗数、従業者数及び売場面積の年平均による販売効率

(単位: 万円)

業態	1店舗当たりの商品販売額 (年間商品販売額/平均月間店舗数)	従業者1人当たりの商品販売額 (年間商品販売額/平均月間従業者数)	売場面積1㎡当たりの商品販売額 (年間商品販売額/平均月間売場面積)
県 計	407,244.6	4,219.3	85.3

2 百貨店の動向

(1) 店舗数

平成20年12月末現在の県内の百貨店の店舗数は、前年末と比べて1店減（5.9%減）の16店であった。（表2-2）

(2) 年間商品販売額

年間商品販売額は、前年と比べ150億9255万円減（2.5%減）の5883億263万円であった。

このうち既存店では、前年と比べて2.5%減の5787億7803万円であった。（表2-3、表2-12）

商品群別の構成比をみると、衣料品が2622億3244万円で44.6%と最も高い割合を占め、前年と比べ135億5494万円減（4.9%減）、次に食料品が1645億4257万円で28.0%を占め、前年と比べ22億333万円増（1.4%増）であった。住用品、サービス料金収入、食堂・喫茶は減少している。

また、百貨店の衣料品販売額は、県全体の衣料品販売額の55.5%を占めた。（表2-4、表2-12）

表2-12 商品群別年間商品販売額(百貨店)

(単位:万円、%)

商品群	平成19年		平成20年			
		構成比		構成比	対前年増減額	増減率
計	60,339,518	100.0	58,830,263	100.0	-1,509,255	-2.5
衣 料 品	27,578,738	45.7	26,223,244	44.6	-1,355,494	-4.9
紳士服・洋品	4,211,042	7.0	4,038,420	6.9	-172,622	-4.1
婦人・子供服・洋品	14,141,546	23.4	13,493,679	22.9	-647,867	-4.6
その他の衣料品	1,372,040	2.3	1,322,393	2.2	-49,647	-3.6
身の回り品	7,854,110	13.0	7,368,752	12.5	-485,358	-6.2
食 料 品	16,233,924	26.9	16,454,257	28.0	220,333	1.4
住 用 品	13,381,377	22.2	13,094,374	22.3	-287,003	-2.1
家具	799,262	1.3	775,461	1.3	-23,801	-3.0
家庭用電気製品	191,048	0.3	270,663	0.5	79,615	41.7
家庭用品	2,117,107	3.5	2,076,662	3.5	-40,445	-1.9
その他の商品	10,273,960	17.0	9,971,588	16.9	-302,372	-2.9
食 堂 ・ 喫 茶	2,303,702	3.8	2,253,119	3.8	-50,583	-2.2
サ ー ビ ス 料 金 収 入	841,777	1.4	805,269	1.4	-36,508	-4.3

(3) 販売効率

1店舗当たりの商品販売額は、前年と比べて4543.1万円減（1.5%減）の29億1238.9万円で、ほかの業態の商品販売額と比べ大きく上回っている。

従業者1人当たりの商品販売額は、前年と比べて9.6万円増（1.5%増）の670.8万円、売場面積1㎡当たりの商品販売額は、前年と比べて0.2万円減（1.9%減）の10.2万円、営業日1日当たりの商品販売額は、前年と比べ187.4万円減（1.9%減）の9619.1万円であった。（表2-11）

(4) 売場面積

売場面積は、前年末と比べ1万7128㎡減（3.5%減）の46万8138㎡であった。構成比では県全体の売場面積の15.8%を占めている。（表2-2）

(5) 従業者数

従業者数は、前年末と比べ311人減（4.1%減）の7203人であった。構成比をみると、県全体の従業者数の11.6%を占めており、前年末と比べ0.4ポイント減少した。〈表2-2〉

(6) 営業時間

1日当たりの営業時間をみると、10～10.9時間の区分が構成比で62.5%を占めて最も多く10店であった。〈表2-13〉

表2-13 営業時間別店舗数(百貨店)

(単位:時間、店、%)

1日当たりの 営業時間	平成19年12月末		平成20年12月末		
		構成比		構成比	増減率
計	17	100.0	16	100.0	-5.9
7.9以下	0	-	0	-	-
8～8.9	1	5.9	0	-	-100.0
9～9.9	6	35.3	6	37.5	0.0
10～10.9	10	58.8	10	62.5	0.0
11以上	0	-	0	-	-

(注) 営業時間数は、1日当たりの平均営業時間数

(7) 専用駐車場

専用駐車場収容能力は、前年末と比べ250台減少し1万2878台であった。

また、1店舗当たりの駐車台数は、前年末と比べ38.0台増加し、858.5台であった。〈表2-8〉

3 スーパーの動向

(1) 店舗数

平成20年12月末現在の県内のスーパーの店舗数は、前年末と比べて20店増（4.4%増）の476店であった。

このうち既存店は430店であった。〈表2-2、表2-3〉

売場面積規模別にみると、1,500～2,999㎡の区分が191店と最も多く、次に1,000超～1,499㎡の区分が109店となり、この両区分で全体の63.0%を占めた。増減率では1,500～2,999㎡の区分の増加率が最も高く、11.0%増であった。〈表2-15〉

従業者規模別に増減をみると、30～49人の区分が10店増（15.4%増）と最も増加した。〈表2-16〉

(2) 年間商品販売額

年間商品販売額は、前年と比べて244億1620万円増（1.7%増）の1兆4395億8369万円であった。これは、県全体の年間商品販売額の57.4%を占めた。〈表2-2、表2-14〉

このうち既存店では、前年と比べて0.6%減の1兆3567億14万円であった。〈表2-3〉

商品群別にみると、構成比の64.7%を占める食料品は、前年と比べて368億8059万円増（4.1%増）の9320億6225万円であった。

なお、スーパーの食料品販売額は、県全体の食料品販売額の83.2%を占めた。〈表2-4、表2-14〉

表2-14 商品群別年間商品販売額(スーパー)

(単位:万円、%)

商品群	平成19年		平成20年		対前年増減額	増減率
		構成比		構成比		
計	141,516,749	100.0	143,958,369	100.0	2,441,620	1.7
衣料品	16,537,419	11.7	15,340,089	10.7	-1,197,330	-7.2
紳士服・洋品	3,474,529	2.5	3,360,447	2.3	-114,082	-3.3
婦人・子供服・洋品	8,082,155	5.7	7,485,855	5.2	-596,300	-7.4
その他の衣料品	2,028,435	1.4	1,856,937	1.3	-171,498	-8.5
身の回り品	2,952,300	2.1	2,636,850	1.8	-315,450	-10.7
食料品	89,518,166	63.3	93,206,225	64.7	3,688,059	4.1
住用品	34,702,628	24.5	34,714,358	24.1	11,730	0.0
家具	1,824,801	1.3	1,907,979	1.3	83,178	4.6
家庭用電気製品	2,951,670	2.1	2,898,447	2.0	-53,223	-1.8
家庭用品	5,763,042	4.1	5,799,555	4.0	36,513	0.6
その他の商品	24,163,115	17.1	24,108,377	16.7	-54,738	-0.2
食堂・喫茶	448,738	0.3	438,997	0.3	-9,741	-2.2
サービス料金収入	309,798	0.2	258,700	0.2	-51,098	-16.5

(3) 販売効率

1店舗当たりの年間商品販売額は、前年と比べて146.6万円減（0.6%減）の2億5905.8万円であった。

従業者1人当たりの年間商品販売額は、前年と比べて10.5万円増（4.1%増）の264.7万円であった。

売場面積1㎡当たりの年間商品販売額は、前年と同じ6.3万円であった。

営業日1日当たりの年間商品販売額は、前年と比べて6.3万円減（0.7%減）の856.0万円であった。〈表2-11〉

(4) 売場面積

売場面積は、前年末と比べ7万7146㎡増（4.1%増）の195万4370㎡で、県全体の売場面積の65.8%を占めた。〈表2-2〉

売場面積規模別にみると、10,000㎡以上の区分が、66万3927㎡でスーパーの売場面積の34.0%を占め最も多かった。この区分は、年間商品販売額の26.2%、従業者数の26.3%とともに2番目に高い比率を占めた。

また、売場面積が5,000㎡以上の店舗は、店舗数ではスーパー全体の24.4%だが、年間商品販売額の51.9%を占め、従業者数の47.6%、売場面積の60.0%を占めた。〈表2-15〉

表2-15 売場面積規模別店舗数・年間商品販売額・従業者数・売場面積(スーパー)

(単位:㎡、店、%、万円、人)

売場面積規模	店舗数					年間商品販売額(注)				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年		平成20年		
		構成比		構成比	増減率		構成比		構成比	増減率
計	456	100.0	476	100.0	4.4	141,175,030	100.0	143,133,401	100.0	1.4
1,000超~1,499	109	23.9	109	22.9	-	16,905,624	12.0	16,806,221	11.7	-0.6
1,500 ~2,999	172	37.7	191	40.1	11.0	35,224,953	25.0	37,734,586	26.4	7.1
3,000 ~4,999	60	13.2	60	12.6	-	14,109,958	10.0	14,302,475	10.0	1.4
5,000 ~9,999	72	15.8	69	14.5	-4.2	38,153,311	27.0	36,831,035	25.7	-3.5
10,000 以上	43	9.4	47	9.9	9.3	36,781,184	26.1	37,459,084	26.2	1.8

売場面積規模	従業者数					売場面積				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年12月末		平成20年12月末		
		構成比		構成比	増減率		構成比		構成比	増減率
計	47,944	100.0	48,316	100.0	0.8	1,877,224	100.0	1,954,370	100.0	4.1
1,000超~1,499	6,606	13.8	6,425	13.3	-2.7	140,010	7.5	140,182	7.2	0.1
1,500 ~2,999	12,138	25.3	14,055	29.1	15.8	366,795	19.5	406,170	20.8	10.7
3,000 ~4,999	4,871	10.2	4,853	10.0	-0.4	235,535	12.5	235,285	12.0	-0.1
5,000 ~9,999	11,275	23.5	10,292	21.3	-8.7	532,110	28.3	508,806	26.0	-4.4
10,000 以上	13,054	27.2	12,691	26.3	-2.8	602,774	32.1	663,927	34.0	10.1

(注) この表における年間商品販売額は、平成19年及び平成20年の12月末に営業していた店舗について集計したもの

(5) 従業者数

従業者数は、前年末と比べ372人増（0.8%増）の4万8316人で、県全体の従業者数の77.5%を占めている。〈表2-2〉

従業者規模別では、100~199人の区分が1万5324人で最も多く、構成比では31.7%を占めた。

この区分は、店舗数では23.3%と2番目に高い比率となり、年間商品販売額と売場面積ではそれぞれ28.8%、28.2%と最も高い比率を占めた。〈表2-16〉

表2-16 従業者規模別店舗数・年間商品販売額・従業者数・売場面積(スーパー)

(単位:人、店、%、万円、㎡)

従業者規模	店舗数					年間商品販売額 (注)				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年		平成20年		
		構成比		構成比	増減率		構成比		構成比	増減率
計	456	100.0	476	100.0	4.4	141,175,030	100.0	143,133,401	100.0	1.4
1～9	4	0.9	5	1.1	25.0	126,999	0.1	160,099	0.1	26.1
10～19	15	3.3	18	3.8	20.0	1,094,685	0.8	1,521,695	1.1	39.0
20～29	31	6.8	31	6.5	0.0	2,880,376	2.0	2,974,154	2.1	3.3
30～49	65	14.3	75	15.8	15.4	9,553,751	6.8	11,539,088	8.1	20.8
50～99	180	39.5	181	38.0	0.6	37,749,131	26.7	39,390,146	27.5	4.3
100～199	108	23.7	111	23.3	2.8	42,411,161	30.0	41,169,847	28.8	-2.9
200～299	28	6.1	34	7.1	21.4	21,671,059	15.4	24,330,578	17.0	12.3
300～399	13	2.9	17	3.6	30.8	13,533,727	9.6	16,759,360	11.7	23.8
400～499	8	1.8	3	0.6	-62.5	7,627,005	5.4	3,798,189	2.7	-50.2
500以上	4	0.9	1	0.2	-75.0	4,527,136	3.2	1,490,245	1.0	-67.1

従業者規模	従業者数					売場面積				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年12月末		平成20年12月末		
		構成比		構成比	増減率		構成比		構成比	増減率
計	47,944	100.0	48,316	100.0	0.8	1,877,224	100.0	1,954,370	100.0	4.1
1～9	28	0.1	36	0.1	28.6	6,064	0.3	7,343	0.4	21.1
10～19	235	0.5	277	0.6	17.9	25,080	1.3	31,777	1.6	26.7
20～29	726	1.5	722	1.5	-0.6	55,599	3.0	59,601	3.0	7.2
30～49	2,541	5.3	2,970	6.1	16.9	146,617	7.8	171,090	8.8	16.7
50～99	12,885	26.9	12,947	26.8	0.5	482,050	25.7	484,263	24.8	0.5
100～199	14,765	30.8	15,324	31.7	3.8	529,656	28.2	551,446	28.2	4.1
200～299	6,588	13.7	8,314	17.2	26.2	266,089	14.2	347,765	17.8	30.7
300～399	4,410	9.2	5,848	12.1	32.6	172,881	9.2	243,535	12.5	40.9
400～499	3,567	7.4	1,340	2.8	-62.4	144,796	7.7	44,068	2.3	-69.6
500以上	2,199	4.6	538	1.1	-75.5	48,392	2.6	13,482	0.7	-72.1

(注) この表における年間商品販売額は、平成19年及び平成20年12月末に営業していた店舗について集計したもの

(6) 営業時間

1日当たりの営業時間をみると、11～11.9時間の区分が最も多く126店、構成比では26.5%を占めた。

増減をみると、11～11.9時間の区分が17店増(15.6%増)で最も増加し、減少では、13～13.9時間の区分が8店減(13.3%減)で最も減少した。(表2-17)

表2-17 営業時間別店舗数(スーパー)

(単位:時間、店、%)

1日当たりの 営業時間	平成19年12月末		平成20年12月末		
		構成比		構成比	増減率
計	456	100.0	476	100.0	4.4
7.9以下	1	0.2	0	—	-100.0
8～8.9	1	0.2	2	0.4	100.0
9～9.9	35	7.7	35	7.4	0.0
10～10.9	76	16.7	77	16.2	1.3
11～11.9	109	23.9	126	26.5	15.6
12～12.9	106	23.2	112	23.5	5.7
13～13.9	60	13.2	52	10.9	-13.3
14～23.9	44	9.6	45	9.5	2.3
24	24	5.3	27	5.7	12.5

(注) 営業時間数は、1日当たりの平均営業時間数

(7) 専用駐車場

専用駐車場の収容能力は、前年末と比べて170台増加し11万1096台であった。

また、保有率は82.4%で、前年末と比べ3.3ポイント減少し、1店舗当たりの台数は283.4台で、前年末と比べ1店舗当たり0.3台減少した。(表2-8)

4 スーパーの業態細分類別の動向

(1) 総合スーパーの動向

店舗数は、前年末と比べ4店減（4.0%減）の95店であった。

年間商品販売額は、前年と比べて135億7242万円減（2.1%減）の6309億126万円であった。これは構成比で県全体の年間商品販売額の25.2%、スーパーの年間商品販売額の43.8%を占めている。（表2-2、表2-18）

売場面積は、前年末と比べて2万548㎡減（2.1%減）の93万7328㎡、従業者数は、前年末と比べ2171人減（10.1%減）の1万9234人であった。（表2-18）

1店舗当たりの年間商品販売額は5億4861.0万円（1.0%増）、従業者1人当たりの年間商品販売額は285.6万円（8.7%増）、売場面積1㎡当たりの年間商品販売額は前年と同じ5.6万円、営業日1日当たりの年間商品販売額は1805.1万円（0.9%増）であった。（表2-11）

(2) 食料品スーパーの動向

店舗数は、前年末と比べて21店増（8.4%増）の271店であった。

年間商品販売額は、前年と比べて370億1069万円増（6.5%増）の6034億9908万円であった。このうち5277億3721万円が食料品販売額で、県全体の食料品販売額の47.1%を占めている。（表2-18）〈統計表第1表〉

売場面積は、前年末と比べて5万244㎡増（9.4%増）の58万7585㎡、従業者数は、前年末と比べて2359人増（11.9%増）の2万2163人であった。（表2-18）

1店舗当たりの年間商品販売額は1億9361.5万円（2.8%増）、従業者1人当たりの年間商品販売額は244.8万円（2.4%増）、売場面積1㎡当たりの年間商品販売額は8.9万円（1.1%増）、営業日1日当たりの年間商品販売額は638.2万円（2.5%増）であった。（表2-11）

(3) 衣料品スーパーの動向

店舗数は、前年末と比べて1店増（5.9%増）の18店であった。

年間商品販売額は、前年と比べて5億7311万円減（4.4%減）の124億4287万円であった。このうち衣料品の販売額は、118億558万円であった。（表2-18）〈統計表第1表〉

売場面積は、前年末と比べて2761㎡減（6.9%減）の3万7218㎡で、従業者数は、前年末と比べて71人減（10.2%減）の628人であった。（表2-18）

1店舗当たりの年間商品販売額は5655.9万円（11.4%減）、従業者1人当たりの年間商品販売額は156.7万円（2.2%増）、売場面積1㎡当たりの年間商品販売額は前年と同じ2.7万円、営業日1日当たりの年間商品販売額は186.9万円（11.5%減）であった。（表2-11）

(4) その他のスーパーの動向

店舗数は、前年末と比べ2店増（2.2%増）の92店であった。

年間商品販売額は、前年と比べて15億5104万円減（0.8%減）の1927億4048万円であった。

商品群別に年間商品販売額をみると、住用品が1555億5874万円でもっとも多く、中でもその他の商品が1051億5851万円と最も多かった。これは県全体のその他の商品の27.1%を占めている。（表2-18）〈統計表第1表〉

売場面積は、前年末と比べて5万211㎡増（14.7%増）の39万2239㎡で、従業者数は前年末と比べて255人増（4.2%増）の6291人であった。（表2-18）

1店舗当たりの年間商品販売額は1億8013.1万円(2.6%減)、従業者1人当たりの年間商品販売額は281.7万円(2.6%減)、売場面積1㎡当たりの年間商品販売額は4.6万円(6.1%減)、営業日1日当たりの年間商品販売額は602.4万円(2.6%減)であった。(表2-11)

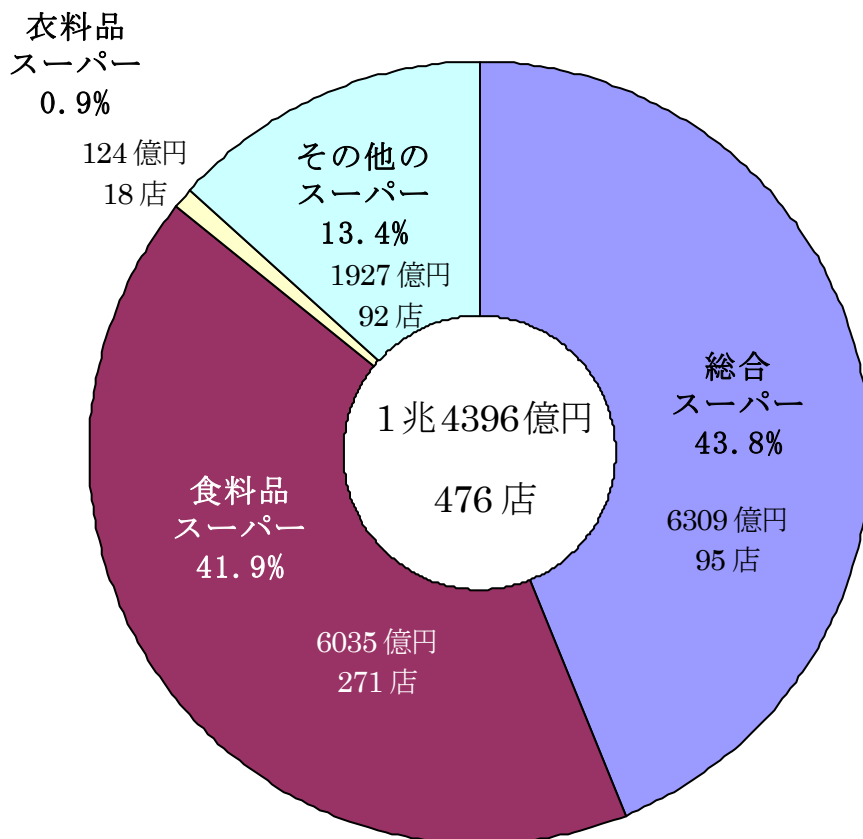
表2-18 業態細分類別店舗数・年間商品販売額・従業者数・売場面積(スーパー)

(単位:店、%、万円、人、㎡)

業態細分類	店舗数					年間商品販売額				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年		平成20年		
	構成比		構成比	増減率	構成比		構成比	増減率		
計	456	100.0	476	100.0	4.4	141,516,749	100.0	143,958,369	100.0	1.7
総合	99	21.7	95	20.0	-4.0	64,447,368	45.5	63,090,126	43.8	-2.1
食料品	250	54.8	271	56.9	8.4	56,648,839	40.0	60,349,908	41.9	6.5
衣料品	17	3.7	18	3.8	5.9	1,301,598	0.9	1,244,287	0.9	-4.4
その他	90	19.7	92	19.3	2.2	19,118,944	13.5	19,274,048	13.4	0.8

業態細分類	従業者数					売場面積				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年12月末		平成20年12月末		
	構成比		構成比	増減率	構成比		構成比	増減率		
計	47,944	100.0	48,316	100.0	0.8	1,877,224	100.0	1,954,370	100.0	4.1
総合	21,405	44.6	19,234	39.8	-10.1	957,876	51.0	937,328	48.0	-2.1
食料品	19,804	41.3	22,163	45.9	11.9	537,341	28.6	587,585	30.1	9.4
衣料品	699	1.5	628	1.3	-10.2	39,979	2.1	37,218	1.9	-6.9
その他	6,036	12.6	6,291	13.0	4.2	342,028	18.2	392,239	20.1	14.7

図2-2 業態細分類別年間商品販売額(スーパー)



5 専門店の動向

(1) 店舗数

平成20年12月末現在の県内の専門店の店舗数は、前年末と比べて9店減（6.8%減）の123店であった。このうち既存店は、103店であった。（表2-2、表2-3）

売場面積規模別に増減をみると、すべての区分で減少し、最も減少したのは1,500～2,999㎡の区分で6店減（13.6%減）であった。（表2-20）

従業者規模別に増減をみると、10人～19人の区分が8店増と最も増加し、20人～29人の区分が10店減と最も減少した。（表2-21）

1日当たりの営業時間別に増減をみると、11時間以上の区分だけが増加（1店増）し、8～8.9時間の区分が6店減で最も減少した。（表2-22）

(2) 年間商品販売額

年間商品販売額は、前年と比べて102億2668万円減（2.2%減）の4597億9471万円であった。（表2-19）

このうち既存店は、前年と比べて4.1%減の4079億5571万円であった。（表2-3）

商品群別にみると、住用品が前年と比べて85億8674万円減（2.2%減）の3785億3588万円で、構成比で最も高い82.3%を占め、次に衣料品が前年と比べて29億527万円減（4.9%減）の563億5805万円で、12.3%を占めた。食料品は、前年と比べて28億1381万円増（14.0%増）の228億6772万円であった。

最も高い構成比を占めた住用品の内訳をみると、66.5%と最も高い構成比であったのは家庭用電気製品で、3057億2457万円であった。これは前年と比べ22億7925万円増（0.8%増）であり、県全体の家庭用電気製品の年間商品販売額のうち90.3%を占めた。家具は343億4252万円で、県全体の家具の年間商品販売額のうち52.8%を占めている。（表2-4、表2-19）

表2-19 商品群別年間商品販売額(専門店)

(単位:万円、%)

商品群	平成19年		平成20年		対前年増減額	増減率
		構成比		構成比		
計	47,002,139	100.0	45,979,471	100.0	-1,022,668	-2.2
衣料品	5,926,332	12.6	5,635,805	12.3	-290,527	-4.9
紳士服・洋服	1,944,837	4.1	1,943,347	4.2	-1,490	-0.1
婦人・子供服・洋服	2,660,702	5.7	2,546,902	5.5	-113,800	-4.3
その他の衣料品	46,636	0.1	47,537	0.1	901	1.9
身の回り品	1,274,157	2.7	1,098,019	2.4	-176,138	-13.8
食料品	2,005,391	4.3	2,286,772	5.0	281,381	14.0
住用品	38,712,262	82.4	37,853,588	82.3	-858,674	-2.2
家具	4,641,953	9.9	3,434,252	7.5	-1,207,701	-26.0
家庭用電気製品	30,344,532	64.6	30,572,457	66.5	227,925	0.8
家庭用品	233,279	0.5	105,582	0.2	-127,697	-54.7
その他の商品	3,492,498	7.4	3,741,297	8.1	248,799	7.1
食堂・喫茶	318,345	0.7	163,169	0.4	-155,176	-48.7
サービス料金収入	39,809	0.1	40,137	0.1	328	0.8

(3) 販売効率

1店舗当たりの年間商品販売額は、前年と比べて566.5万円減(1.9%減)の2億9934.6万円であった。従業者1人当たりの年間商品販売額は、前年と比べて2.8万円減(0.4%減)の622.3万円、売場面積1㎡当たりの年間商品販売額は、前年と比べて0.1万円減(1.3%減)の7.5万円、営業日1日当たりの年間商品販売額は、前年と比べて18.3万円減(1.8%減)の997.8万円であった。(表2-11)

(4) 売場面積

売場面積は、前年末と比べて2万8612㎡減(5.5%減)の49万3083㎡であった。

売場面積規模別にみると、10,000㎡以上の区分が、14万845㎡で最も多かった。

なお、10,000㎡以上の区分は、店舗数では専門店全体の6.5%だが、年間商品販売額の35.4%を占め、従業者数の18.4%、売場面積の28.6%を占めた。(表2-20)

表2-20 売場面積規模別店舗数・年間商品販売額・従業者数・売場面積(専門店)

(単位:㎡、店、%、万円、人)

売場面積規模	店舗数					年間商品販売額(注)				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年		平成20年		
	構成比		構成比	増減率	構成比		構成比	増減率		
計	132	100.0	123	100.0	-6.8	46,791,866	100.0	44,569,850	100.0	-4.7
1,000超~1,499	30	22.7	29	23.6	-3.3	2,513,289	5.4	2,778,246	6.2	10.5
1,500 ~2,999	44	33.3	38	30.9	-13.6	7,799,598	16.7	6,019,953	13.5	-22.8
3,000 ~4,999	34	25.8	34	27.6	0.0	13,183,244	28.2	13,277,065	29.8	0.7
5,000 ~9,999	16	12.1	14	11.4	-12.5	6,290,731	13.4	6,719,658	15.1	6.8
10,000以上	8	6.1	8	6.5	0.0	17,005,004	36.3	15,774,928	35.4	-7.2
売場面積規模	従業者数					売場面積				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年12月末		平成20年12月末		
	構成比		構成比	増減率	構成比		構成比	増減率		
計	6,360	100.0	5,944	100.0	-6.5	521,695	100.0	493,083	100.0	-5.5
1,000超~1,499	829	13.0	818	13.8	-1.3	37,700	7.2	36,236	7.3	-3.9
1,500 ~2,999	1,580	24.8	1,224	20.6	-22.5	102,776	19.7	86,902	17.6	-15.4
3,000 ~4,999	1,729	27.2	1,714	28.8	-0.9	133,812	25.6	134,162	27.2	0.3
5,000 ~9,999	1,144	18.0	1,094	18.4	-4.4	106,562	20.4	94,938	19.3	-10.9
10,000以上	1,078	16.9	1,094	18.4	1.5	140,845	27.0	140,845	28.6	0.0

(注) この表における年間商品販売額は、平成19年及び平成20年の12月末に営業していた店舗について集計したもの

(5) 従業者数

従業者数は、前年末と比べて416人減(6.5%減)の5944人であった。

従業者規模別にみると、50~99人の区分が2233人と最も多く、構成比では37.6%を占めた。

また、従業者数が50人以上の店舗は、店舗数では専門店全体の34.9%だが、年間商品販売額の71.9%、従業者数の66.1%、売場面積の55.7%を占めている。

(表2-21)

表2-21 従業者規模別店舗数・年間商品販売額・従業者数・売場面積(専門店)

(単位:人、店、%、万円、㎡)

従業者規模	店舗数					年間商品販売額 (注)				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年		平成20年		
	構成比		構成比	増減率	構成比		構成比	増減率		
計	132	100.0	123	100.0	-6.8	46,791,866	100.0	44,569,850	100.0	-4.7
1～9	10	7.6	7	5.7	-30.0	221,423	0.5	117,597	0.3	-46.9
10～19	17	12.9	25	20.3	47.1	1,126,019	2.4	2,357,812	5.3	109.4
20～29	30	22.7	20	16.3	-33.3	4,941,041	10.6	3,264,116	7.3	-33.9
30～49	24	18.2	28	22.8	16.7	5,677,824	12.1	6,787,304	15.2	19.5
50～99	40	30.3	32	26.0	-20.0	17,529,060	37.5	14,743,613	33.1	-15.9
100以上	11	8.3	11	8.9	0.0	17,296,499	37.0	17,299,408	38.8	0.02

従業者規模	従業者数					売場面積				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年12月末		平成20年12月末		
	構成比		構成比	増減率	構成比		構成比	増減率		
計	6,360	100.0	5,944	100.0	-6.5	521,695	100.0	493,083	100.0	-5.5
1～9	73	1.1	50	0.8	-31.5	16,835	3.2	8,610	1.7	-48.9
10～19	228	3.6	341	5.7	49.6	30,828	5.9	51,177	10.4	66.0
20～29	735	11.6	480	8.1	-34.7	91,860	17.6	66,820	13.6	-27.3
30～49	957	15.0	1,146	19.3	19.7	85,457	16.4	92,286	18.7	8.0
50～99	2,720	42.8	2,233	37.6	-17.9	163,650	31.4	133,893	27.2	-18.2
100以上	1,647	25.9	1,694	28.5	2.9	133,065	25.5	140,297	28.5	5.4

(注) この表における年間商品販売額は、平成19年及び平成20年の12月末に営業していた店舗について集計したもの

(6) 営業時間

1日当たりの営業時間をみると、11時間以上の区分が最も多く61店、構成比では49.6%を占めている。(表2-22)

表2-22 営業時間別店舗数(専門店)

(単位:時間、店、%)

1日当たりの 営業時間	平成19年12月末		平成20年12月末		
		構成比		構成比	増減率
計	132	100.0	123	100.0	-6.8
7.9以下	0	-	0	-	-
8～8.9	14	10.6	8	6.5	-42.9
9～9.9	21	15.9	19	15.4	-9.5
10～10.9	37	28.0	35	28.5	-5.4
11以上	60	45.5	61	49.6	1.7

(注) 営業時間数は、1日当たりの平均営業時間数

(7) 専用駐車場

専用駐車場の収容能力は、前年末と比べて2010台減少の1万6724台であった。保有率は前年末と比べて2.9ポイント減少し、69.1%であった。

また、1店舗当たりの台数は、前年末と比べて0.4台減少し196.8台であった。(表2-8)

6 専門店の業態細分類別の動向

(1) 衣料品専門店の動向

店舗数は、前年末と同数の19店舗であった。

年間商品販売額は、前年と比べて71億7136万円減（9.5%減）の683億3739万円であった。このうち衣料品販売額は562億7156万円であった。〈表2-23〉〈統計表第1表〉

売場面積は、前年末と同じ11万2257㎡、従業者数は、前年末と比べて32人減（3.2%減）の983人であった。〈表2-23〉

1店舗当たりの年間商品販売額は2億9972.5万円（9.5%減）、従業者1人当たりの年間商品販売額は572.3万円（8.7%減）、売場面積1㎡当たりの年間商品販売額は5.1万円（8.9%減）、営業日1日当たりの年間商品販売額は987.1万円（10.2%減）であった。〈表2-11〉

(2) 家具専門店の動向

店舗数は、前年末と比べて11店舗減（34.4%減）の21店舗であった。

年間商品販売額は、前年と比べて117億9219万円減（26.3%減）の331億2583万円であった。これは、県全体の家具販売額の50.9%にあたる。〈表2-23〉

売場面積は、前年末と比べて5万9007㎡減（38.9%減）の9万2614㎡、従業者数は、前年末と比べて577人減（47.1%減）の647人であった。〈表2-23〉

1店舗当たりの年間商品販売額は、1億161.3万円（9.1%減）、従業者1人当たりの年間商品販売額は290.1万円（2.0%減）、売場面積1㎡当たりの年間商品販売額は2.2万円（8.3%減）、営業日1日当たりの年間商品販売額は348.8万円（8.3%減）であった。〈表2-11〉

(3) 家庭用電気製品専門店の動向

店舗数は、前年末と比べて1店舗増（1.7%増）の61店舗であった。

年間商品販売額は、前年と比べて50億9351万円増（1.7%増）の3052億279万円であった。これは、県全体の家庭用電気製品販売額の90.2%にあたる。〈表2-23〉

売場面積は、前年末と比べて2万8758㎡増（14.2%増）の23万1536㎡、従業者数は、前年末と比べて248人増（9.6%増）の2833人であった。〈表2-23〉

1店舗当たりの年間商品販売額は、4億2389.3万円（6.2%減）、従業者1人当たりの年間商品販売額は938.7万円（7.5%減）、売場面積1㎡当たりの年間商品販売額は11.8万円（8.5%減）、営業日1日当たりの年間商品販売額は1401.6万円（5.9%減）であった。〈表2-11〉

(4) 食料品・その他の専門店の動向

店舗数は、前年末と比べて1店舗増（4.8%増）の22店舗であった。

年間商品販売額は、前年と比べて36億4336万円増（7.4%増）の531億2870万円であった。これを商品群別にみると、その他の商品の販売額が最も多く、297億3142万円であった。〈表2-23〉〈統計表第1表〉

売場面積は、前年末と比べて1637㎡増（3.0%増）の5万6676㎡で、従業者数は前年末と比べて55人減（3.6%減）の1481人であった。〈表2-23〉

1店舗当たりの年間商品販売額は2億278.1万円（1.2%増）、従業者1人当たりの年間商品販売額は294.9万円（9.6%増）、売場面積1㎡当たりの年間商品販売額は7.8万円（2.6%増）、営業日1日当たりの年間商品販売額は673.9万円（1.4%増）であった。〈表2-11〉

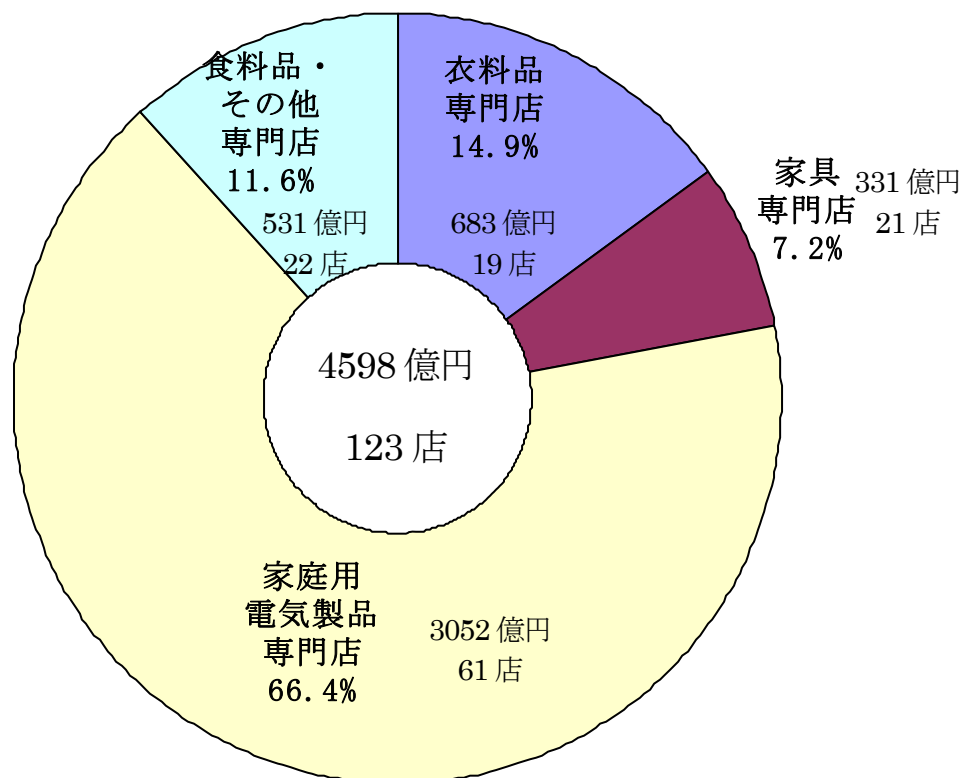
表2-23 業態細分類別店舗数・年間商品販売額・従業者数・売場面積(専門店)

(単位:店、%、万円、人、㎡)

業態細分類	店舗数					年間商品販売額				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年		平成20年		
		構成比		構成比	増減率		構成比		構成比	増減率
計	132	100.0	123	100.0	-6.8	47,002,139	100.0	45,979,471	100.0	-2.2
衣料品	19	14.4	19	15.4	0.0	7,550,875	16.1	6,833,739	14.9	-9.5
家具	32	24.2	21	17.1	-34.4	4,491,802	9.6	3,312,583	7.2	-26.3
家庭用電気製品	60	45.5	61	49.6	1.7	30,010,928	63.9	30,520,279	66.4	1.7
食料品・その他	21	15.9	22	17.9	4.8	4,948,534	10.5	5,312,870	11.6	7.4

業態細分類	従業者数					売場面積				
	平成19年12月末		平成20年12月末			平成19年12月末		平成20年12月末		
		構成比		構成比	増減率		構成比		構成比	増減率
計	6,360	100.0	5,944	100.0	-6.5	521,695	100.0	493,083	100.0	-5.5
衣料品	1,015	16.0	983	16.5	-3.2	112,257	21.5	112,257	22.8	0.0
家具	1,224	19.2	647	10.9	-47.1	151,621	29.1	92,614	18.8	-38.9
家庭用電気製品	2,585	40.6	2,833	47.7	9.6	202,778	38.9	231,536	47.0	14.2
食料品・その他	1,536	24.2	1,481	24.9	-3.6	55,039	10.6	56,676	11.5	3.0

図2-3 業態細分類別年間商品販売額(専門店)



7 その他の大型店の動向

(1) 店舗数

平成20年12月末現在の県内のその他の大型店の店舗数は、8店舗で前年末と同数であった。このうち既存店は8店舗であった。(表2-2、表2-3)

(2) 年間商品販売額

年間商品販売額は、前年と比べて3億8049万円増(1.9%増)の206億620万円であった。(表2-24)

このうち既存店は、1.9%増の206億620万円であった。(表2-3)

商品群別にみると、住用品が183億2867万円で最も高い構成比を占めた。中でもその他の商品が前年と比べて1億9367万円増(2.0%増)の97億3739万円で47.3%と最も高い構成比を占めた。(表2-24)

表2-24 商品群別年間商品販売額(その他の大型店)

(単位:万円、%)

商品群	平成19年		平成20年		対前年増減額	増減率
		構成比		構成比		
計	2,022,571	100.0	2,060,620	100.0	38,049	1.9
衣料品	85,499	4.2	91,744	4.5	6,245	7.3
紳士服・洋品	4,741	0.2	6,407	0.3	1,666	35.1
婦人・子供服・洋品	52,039	2.6	55,831	2.7	3,792	7.3
その他の衣料品	15,340	0.8	14,593	0.7	-747	-4.9
身の回り品	13,379	0.7	14,913	0.7	1,534	11.5
食料品	140,136	6.9	136,009	6.6	-4,127	-2.9
住用品	1,796,936	88.8	1,832,867	88.9	35,931	2.0
家具	391,012	19.3	389,340	18.9	-1,672	-0.4
家庭用電気製品	100,723	5.0	103,980	5.0	3,257	3.2
家庭用品	350,829	17.3	365,808	17.8	14,979	4.3
その他の商品	954,372	47.2	973,739	47.3	19,367	2.0
食堂・喫茶	0	-	0	-	-	-
サービス料金収入	0	-	0	-	-	-

(3) 販売効率

1店舗当たりの年間商品販売額は、前年と比べて396.4万円増(1.9%増)の2億1464.8万円であった。従業者1人当たりの年間商品販売額は、前年と比べ43.3万円減(14.4%減)の258.4万円、売場面積1㎡当たりの年間商品販売額は、3.1万円と前年と同じ、営業日1日当たりの年間商品販売額は、前年と比べ12.6万円増(1.8%増)の709.1万円であった。(表2-11)

(4) 売場面積

売場面積は、前年末と同じ5万4704㎡であった。これは県全体の売場面積の1.8%を占めている。(表2-2)

(5) 従業者数

従業者数は、前年末と比べて264人増(44.6%増)の856人となり、これは県全体の従業者数の1.4%を占めている。(表2-2)

(6) 営業時間

1日当たりの営業時間をみると、10～10.9時間の区分が5店で最も多く、構成比では62.5%を占めている。〈表2-25〉

表2-25 営業時間別店舗数(その他の大型店)

(単位:時間、店、%)

1日当たりの 営業時間	平成19年12月末		平成20年12月末		増減率
		構成比		構成比	
計	8	100.0	8	100.0	—
7.9以下	0	—	0	—	—
8～8.9	0	—	0	—	—
9～9.9	5	62.5	2	25.0	-60.0
10～10.9	2	25.0	5	62.5	150.0
11以上	1	12.5	1	12.5	0.0

(注) 営業時間数は、1日当たりの平均営業時間数

(7) 専用駐車場

専用駐車場収容能力は、前年末と同じ2213台だった。

また、保有率は100.0%で、1店舗当たりの台数も前年末と同じ276.6台であった。〈表2-8〉